

# 花と緑のネットワーク通信

今年の秋はいつもよりも寒くなるのが遅いように感じますが、みなさんはもう花壇仕舞いの準備を始めていますか？さて今回は、まちづくり体験実習やタネ苗交換会などのご報告、丈夫で育てやすいコキアの植栽などをご紹介します。次号以降では今回紹介できなかった団体も掲載予定。お楽しみに！

Report

## 永山記念公園花壇づくり 夏から秋の花壇づくりの様子

夏の盛りには、明るい色の花畑になり、道行く方々に喜ばれています。メンバーもきれいだね〜と嬉しそう。花で公園をもっときれいにしたいと、さらに1箇所花壇をつくるため、9月から土づくりを始めました。



Report

## 札幌市役所本庁舎前コンテナガーデンづくり 講習会や見学会を行いました

7月24日にメンテナンス講習会が行われ、花がら摘み、肥料、根の役割など、植物が健康に育つために必要な条件を学びました。9月18日には白い恋人パークのローズガーデンを現地職員のガイドで見学。様々なおもてなしの植栽手法に熱心に見入っていました。



Report

## さっぽろ花と緑のネットワーク茶話会 花まちサロン 開催しました！

10月22日、札幌市民交流プラザで、登録者と市民との交流会「花まちサロン～季節のミニリースづくり～」を開催しました。初めての会場で運営側も少しドキドキでしたが、和やかな雰囲気の中リースづくりや、花やクラフトについての会話を楽しんでもらえました。お手伝いいただいたタウンガーデナーのみなさま、ありがとうございました！



## さっぽろ花と緑のネットワーク イベント予告

※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

11月12日 13:00～15:30

### コミュニケーションスキルを学ぼう

人に伝える、意見をまとめるために役立つスキルを、先生の実演を見ながら学びます。団体で活動されている方や、教える立場の方、ぜひ学んでみませんか？  
場所：札幌市民ホール 参加無料・要申込

12月12日 13:00～16:00

### 宿根草の活用方法

ローメンテナンス、ローコストな花壇づくりに役立つ宿根草。生育特性や公共花壇へ取り入れる際のポイントを学びます。

場所：札幌市公園緑化協会 5階会議室  
参加無料・要申込

12月7日 13:00～

### さっぽろ花と緑のまちづくり講演会 2019

「大森ガーデン」の社長の大森康雄氏とガーデンデザイナーの大森敬子氏を講師にお招きし、北海道における宿根草の魅力と可能性、花と緑のまちづくりに適した宿根草との付き合い方などをご講演いただきます。講師のお二人との交流会も。興味のある方はどなたでもご参加いただけます。お誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。

場所：札幌すみれホテル

講演会：無料 交流会：1000円

要申込（市コールセンターで10/31から受付）



中島児童会館花壇づくりボランティア「カルガモみどりの会」は、8月8日、中島児童会館を利用しているみなさんと、花壇の植物を使ってフラワーアレンジメントを作るイベントを行いました。子どもたちがたくさん参加し、大盛況でした。花壇には「カルガモみどりの会」メンバーの丁寧なメンテナンスで、花たちが元気に咲いていました。花で形を作ったスマイルマークの植栽など、楽しい工夫も。10月17日には、花壇の片付け、チューリップなどの球根・越冬パンジーの植え込み、土と堆肥の講習会と、盛りだくさんな活動を行いました。パンジーは、メンバーが種から育てたものです。来春の花壇が楽しみです。

### 👆 土づくりワンポイント

よい土とは、フカフカで柔らかい土です。植物の根が伸びやすく、土に空気が入ることによって微生物が育ちます。

土の養分は、春から秋の一年ごとに3分の1ずつ減っていきます。植物が養分を吸収できる量は限られていますので、養分をためておけるお皿を大きくして、いつでも吸収できるようにしておきます。有機物の塊である堆肥を土に混ぜたり、土の上に敷いてあげると、微生物がなじませてくれます。

北海道では、植物の根が動き出すのはゴールデンウィークが過ぎて霜が降りなくなってからなので、秋のうちに作業をして、準備をしておくのが理想です。



### 西区

#### さっぽろタウンガーデナー永田敏夫さん 八軒北小学校での園芸活動指導 温室も上手に活用

さっぽろタウンガーデナーの永田敏夫さんは、10年前から八軒北小学校の植栽活動に携わっています。プランターケースを手作りしたり、放置されていた学校内の花壇に花を植えています。3年前からは、PTAの「花ベジ」というグループの指導係として、正面玄関の花壇のデザインから手入れの指導、温室や畑の活用に取り組んでいます。9月5日は、花壇のメンテナンス、野菜の収穫、温室でのパンジーの種まきが行われました。参加しているPTAの方から、ここでは永田さんにいろいろ教えてもらえるし、メンバーとのおしゃべりも楽しいとの声。せっかく温室があるのに使われないのはもったいないと、育苗や土の再生に活用している永田さん。これからの活動も楽しみです。







## コキアを育ててみませんか？

コキアは、ヒユ科の一年草です。和名でホウキギとも言われ、刈り取って陰干ししたものでホウキを作ったりもしています。近年、暑さに強く丈夫な植物として注目されています。ふわふわモコモコした草姿が可愛らしいので好きな方もいらっしゃるのではないのでしょうか？登録団体の花壇でもコキアが植えられているところがありますのでご紹介します。

### 東区 北 8- 北 11 フラワー創遊会

創成川通りに面した緑地帯の歩道側にコキアが並んでいます。滝野すずらん公園で真っ赤に紅葉した草姿のコキアを初めて見て、すぐに種を探して翌春にまいたのが始まりだと代表の関川さん。毎年こぼれ種で生えてくる苗を移植して今のよう



に広がったのだとか。街中のせいか、年によって紅葉の色合いがちがうのだそうです。

### カルガモみどりの会

玄関脇に植えられた2本のコキアがポイントになっています。このコキアは、会員の上原さんが毎年自宅マンションのベランダで育てているものを持ってきたものです。「こぼれ種で毎年増え、一年草なのにコニファーのように大きく育ち、春から秋の紅葉まで楽しめるからおすすめよ」と上原さん。プランターに3株を植えるとちょうどよいのだそうです。



### 北区 新琴似六番通り街づくりクラブ

防風林と隣接する新琴似六番通りを「緑豊かないい風景のある街にしたい」と約3kmにわたる新琴似六番通



りの街路ますにコキアを植えています。管理しているのはまちづくりクラブに所属する10の町内会。8月20日にはコキアの観察会が行われ、各町内会の代表が集まってのコキアの管理の仕方の情報交換が行われました。

### 滝野すずらん丘陵公園

中央ゾーンカントリーガーデン内にある花の牧場では、コキアがきれいに並んで植えられています。こちらのコキアは真ん丸。11月9日・10日にはコキアのホウキ作りが行われます。参加費100円で当日受付です。



### Report 秋のタネ苗交換会のご報告

9月25日、札幌市役所本庁舎1階ロビーで秋のタネ・苗交換会を行いました。タウンガーデナー40名ほどが参加し、種や株分けした宿根草、挿し木苗などが集まりました。気になる植物の育て方等管理方法を直接持ってきた方に聞くことができ、植物の話で人と人がつながり、賑わいました。「初めてだけど楽しかったです」「何年かぶりに花友達に会えました」という嬉しい声も聞かれました。



### 来春まで楽しめる 秋植え球根を使った 寄せ植えの紹介

タネ・苗交換会と同時開催で、タウンガーデナーの安孫子久枝さんによる秋に植えて来春まで楽しめる寄せ植えのデモンストレーション「春色の球根で寄せ植えを楽しもう」を行いました。たくさんの種類の球根を苗の下やすき間に植え込むので、はじめて見た方は驚いたようです。この寄せ植えがこれからどのように変化していくのか、ホームページや会報誌で随時報告していきますので、楽しみにしてくださいね。





## 紅葉の隠れた名所 平岡樹芸センター



平岡樹芸センターは、札幌市清田区にある庭木を楽しめる庭園です。もともと北国に合う庭木の見本園として故・竹澤三次郎氏が所有していた土地・樹木の寄贈を受け、日本庭園や西洋庭園などを整備し、昭和 59 年に開園しました。モミジ類は 8 種類が植えられ、特にノムラモミジのトンネルは見ごたえあり。最近では海外の観光客も増えているそう。ノムラモミジは 11 月 10 日の冬季閉園まで見ごろ。「高接ぎ」という手法により 1 本で 3 種類のモミジを楽しめる珍しい木も見られます。ぜひ散策に訪れてみてはいかがでしょうか。

### 紅葉に関するミニ知識

どうして秋に葉が黄色や赤に色が変わるのでしょうか。平岡樹芸センターの緑の相談員梶原さんに紅葉の仕組みを伺いました。

春と夏は、葉の細胞内に葉緑素という緑色の色素が多くあり、緑色に見えますが、気温が 8 度以下になると葉緑素が分解され、葉に残ってカロテノイドという黄色い色素が見えてきます。これが葉が黄色くなる仕組みです。また、葉緑素が分解される過程でアントシアニンという紅色の色素ができます。アントシアニンは、光合成でできる糖からつくられるので、日当たりのよい場所ほど色素がつくられ、赤く鮮やかに見えます。

きれいな紅葉になるには、昼夜の気温差が大きいこと、日が良く当たること、適度な湿度があることなどの条件があります。

今年は晴れの日が多く、雨が少なかったようですが、色づき具合はどうでしょうか？

### 平岡樹芸センターのボランティア団体

環境サポーターズ「三次郎の会」は、平岡樹芸センターをもっと身近で魅力ある場所にするお手伝いがしたいと、地域の方が集まってできたボランティア団体です。活動は月 4 回ほどで、樹木や花壇の手入れ、イベントのこども夏祭り、庭園コンサート、スノーキャンドルを企画運営しています。春と秋には庭園ガイドを行い、訪れる人に庭園の魅力を伝えています。



たくさんの方が訪れてくれて、庭園を心から楽しんでもらえることが喜びです、とメンバーの竹澤美千子さん。庭園ガイドは無料で、10 月 26 日・31 日、11 月 2 日・4 日の 9:30～12:00 に実施予定です。黄色いベストを着たメンバーにお気軽にお声がけください。一緒に活動してくれる方も随時募集中です。011-881-1257(竹澤花木園)までお問合せを。

樹木会では様々な樹木の維持管理作業を行っています。ツツジの花柄摘み、マツ類の手入れなど、園内の木々を美しく保つのに欠かせない作業を担っています。活動日は月曜・木曜の午前中。メンバーは現在 12 名で、樹木匠の鮫島宗俊先生の指導のもと作業を進め、安全に・楽しく活動を行っています。興味のある方は平岡樹芸センター（011-883-2891）までお問合せを。（電話は 11 月 10 日まで対応。）



## みなさんからの投稿募集！

1. タネ苗交換会でもらってきた植物はその後元気に育っていますか？コメントを添えて写真をお送りください。
2. 自宅や団体の活動先などで、種から育てたお花の写真を植物名、どこに植えたか、ひとことコメントを添えてお送りください。

宛先▶花と緑のネットワークのメール

✉flowers@sapporo-park.or.jp

お送りいただいた写真は会報誌で紹介予定です



## Information

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2019 年 9 月 30 日現在

さっぽろタウンガーデナー (338 名)							
中央区	55 名	北 区	50 名	東 区	44 名	白石区	22 名
厚別区	27 名	豊平区	39 名	清田区	14 名	南 区	27 名
西 区	25 名	手稲区	26 名	その他	9 名		
花と緑のボランティア団体 (全 31 団体)							

新たに仲間になりました！  
新規TG 7名

発行・編集

さっぽろ花と緑のネットワーク事務局

札幌市中央区北 1 条東 1 丁目ニューワンビル 4 階  
(公財)札幌市公園緑化協会内

WEB: <https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/>

TEL: 011-251-3309 FAX: 011-211-2577

E-mail: flowers@sapporo-park.or.jp

主催 札幌市建設局みどりの推進部



twitter も見てね！  
@sapporohanamido

